

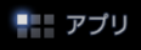
MS910

TB100 との接続方法

目次

1. TB100 との接続方法.....	2
2. TB100 とペアリングを維持したまま任意に切断・接続する方法	8
3. TB100 とのペアリングを解除する方法.....	10

1. TB100 との接続方法

1.1. TB100 の Bluetooth を ON にします。  アプリをタッチしてください。

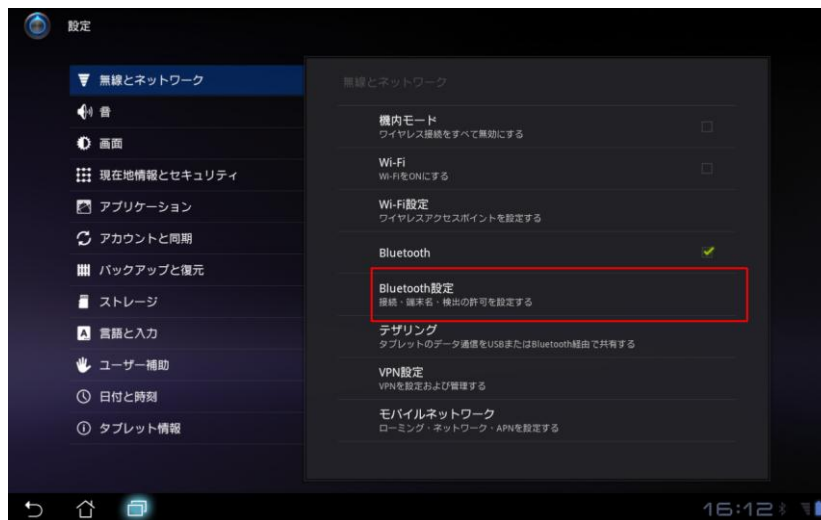
1.2. アプリ画面の「設定」をタッチしてください。



1.3. 設定画面の「無線とネットワーク」→「Bluetooth」とタッチしてください。Bluetooth 右のチェックボックスにチェックが入り、Bluetooth が起動します。



- 1.4. 同じ画面の「Bluetooth 設定」をタッチしてください。



- 1.5. MS910 のスキャンボタンを押し、電源を入れてください。「ピー」というビープ音と共に起動し、LED インジケータが緑点滅(接続待機)します。

- 1.6. MS910 を Bluetooth HID モードへ変更するため、次のバーコードを上から順番に読取ってください。

.E031\$



ネットワーク切断

.E043\$



HID モードに変更

- 1.7. TB100 の Bluetooth 設定画面で「付近のデバイスの検索」をタッチしてください。



- 1.8. 付近のデバイスの検索画面の見つかったデバイス欄に「Wireless Scanner」が表示されますのでタッチしてください。



- 1.9. 接続後、PIN コードの入力待機画面が表示されます。



1.10. MS910 で以下のバーコードを使用して PIN コードを入力してください。

.E032



PIN コード入力モードに入ります

PIN コード用バーコード



0



1



2



3



4



5



6



7



8



9

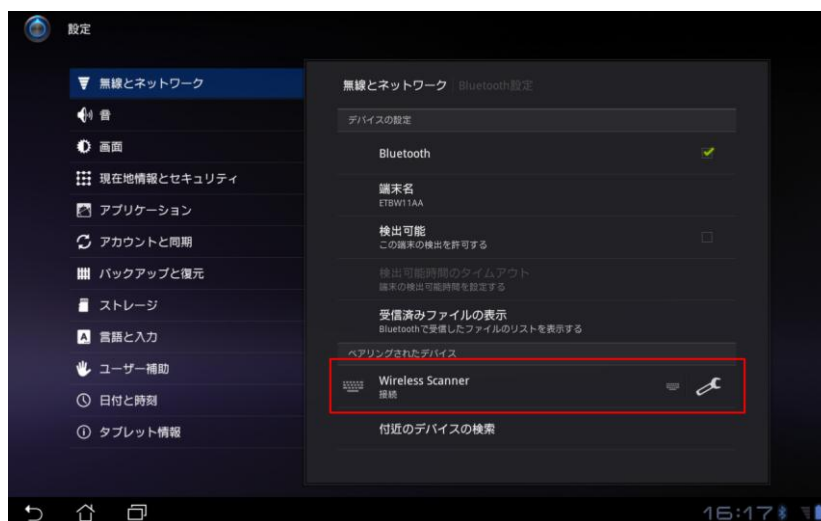
PIN コード入力完了後 Enter を入力

\$TX



Enter

1.11. 接続完了後、MS910 から「ピッピッ」とビーブ音が鳴り、LED が消灯します。TB100 の Bluetooth 設定画面のペアリングされたデバイスに「Wireless Scanner」が表示され、「接続」と表示されます。



1.12. MS910 を通常モードに戻すため、次のバーコードを読取ってください。

.E033\$



PIN コード入力モード終了

1.13. 読取テストを行います。  ホームアイコンをタッチしてホーム画面を表示し、

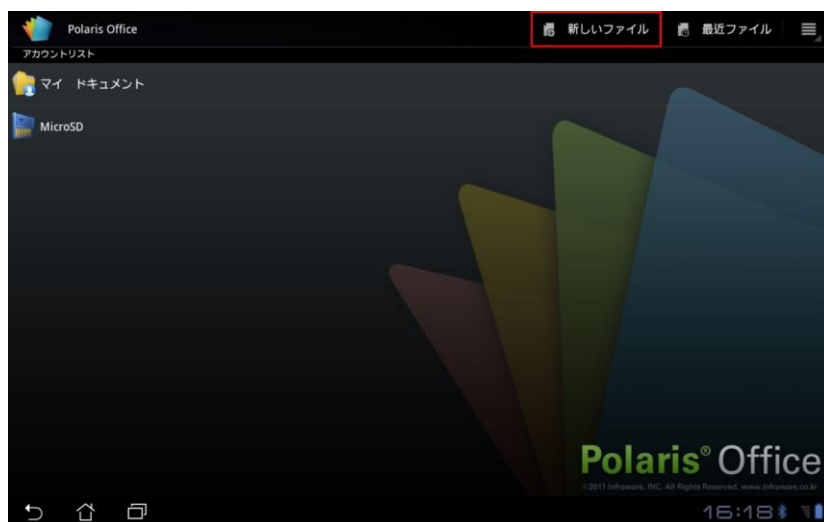


アプリをタッチしてください。

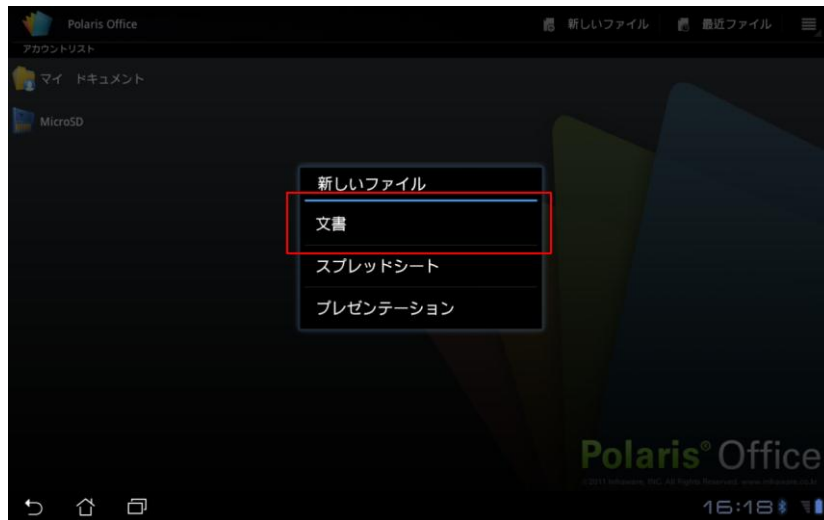
1.14. アプリ画面の「Polaris Office」をタッチしてください。



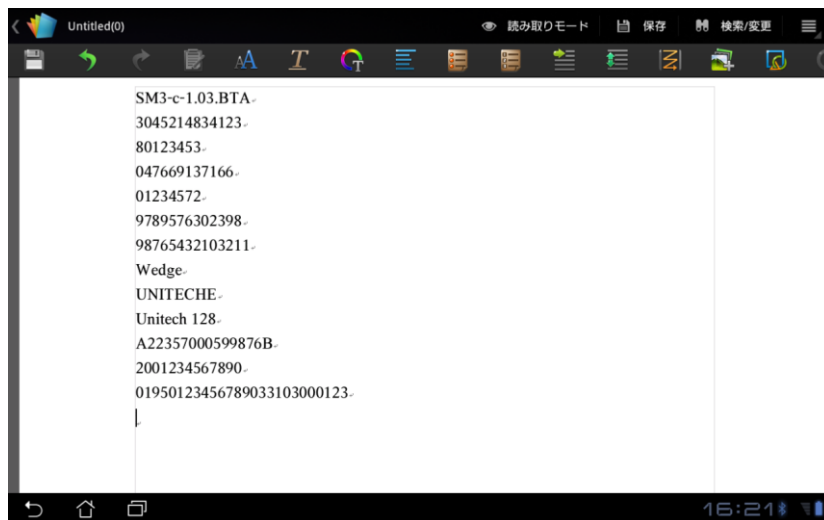
1.15. Polaris Office 画面の「新しいファイル」をタッチしてください。



1.16. 新しいファイルから「文書」をタッチしてください。



1.17. MS840BT でバーコードをスキャンして動作を確認してください。

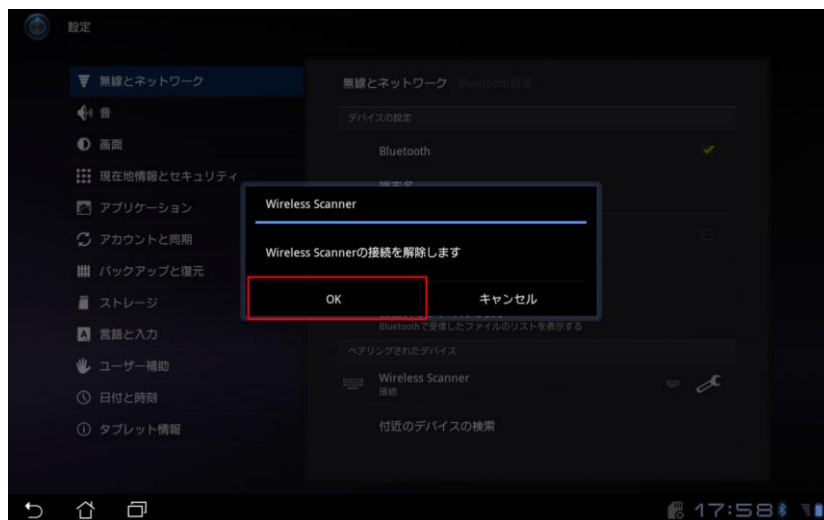


2. TB100 とペアリングを維持したまま任意に切断・接続する方法

2.1. Bluetooth 設定画面のペアリングされたデバイス欄、「Wireless Scanner(接続)」をタッチしてください。



2.2. ポップアップメッセージが表示されますので、「OK」をタッチしてください。切断完了後、MS910 から「ピッピッピッ」とビープ音が鳴り、LED が緑点滅します。



- 2.3. 再接続する場合は、MS910 の電源を ON にし、「Wireless Scanner(ペア設定・非接続)」をタッチしてください。接続完了後、MS910 から「ピッピッ」とビーブ音が鳴り、LED が消灯します。



3. TB100 とのペアリングを解除する方法

- 3.1. Bluetooth 設定画面のペアリングされたデバイス欄、「Wireless Scanner」隣のスパナアイコンをタッチしてください。



- 3.2. Wireless Scanner オプションから「ペア解除」をタッチしてください。ペアリング解除後、MS910 から「ピッピッ」とビープ音が鳴り、LED が緑点灯します。



- 3.3. MS910 の Bluetooth 設定を初期化するため、次のバーコードを上から順番に読取ってください。

.E031\$



ネットワーク切断

.E043\$



HID モードに変更